

## 第57回鹿児島県高等学校総合体育大会ヨット競技大会

## (令和8年度第80回国民スポーツ大会 鹿児島県代表選手選考会)

共同主催:鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県セーリング連盟

開催期日:令和8年5月23日(土)~24日(日)

開催場所:鹿児島県平川ヨットハーバーとその沖合

## 帆走指示書

本帆走指示書(SI)における略語表記の意味

[SP]の表記は、規則違反に対する標準的なペナルティーが、レース委員会またはテクニカル委員会によって、審問なしに課される可能性があることを意味する。これはRRS A5 を変更している。

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これはRRS 60.1 を変更している。

## 1. 適用規則

- 1.1 本大会は2025-2028年セーリング競技規則(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 当該クラスルールを適用する。

## 2. 競技者への通告

競技者に対する通告は、大会受付黒板にて掲示される。

## 3. 帆走指示書の変更

SIの変更は、それが発効する当日の09:00までに掲示される。ただし、レース日程の変更は、発効する前日の18:00までに掲示される。

## 4. 行動規範

[DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの妥当な要求に応じなければならない。

## 5. 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発せられる信号は、平川ヨットハウス艇庫前のポールに掲げられる。
- 5.2 [DP][NP]音響1声とともに掲揚されるD旗は、「予告信号はD旗掲揚後30分以降に発する。」ことを意味する。艇はこの信号が発せられるまで出艇してはならない。
- 5.3 予告信号予定時刻の30分前までに「D旗」が掲揚されない場合、そのレースのスタートは、時間の定めなく延期されている。

## 6. レースの日程

## 6.1 レース日程

レース日	時刻	内容
5月23日 (土)	08:30	受付
	09:00	開会式 プリーフィング
	09:20	監督会議等
	10:30	第1レーススタート予告信号予定時刻
5月24日 (日)	08:50	プリーフィング
	09:30	最初のレースのスタート予告信号予定時刻
	16:30	閉会式

6.2 レース数は各クラス最大8レースを予定する。5/23は4レース、5/24は4レースを実施予定。

6.3 天候その他レース日程の理由により、次の日のレースを前倒して行う場合がある。

6.4 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まる事を注意喚起するために、予告信号を発する5分以前にレース委員会信号艇(以下シグナルボートという)に音響1声とともに『オレンジ色のスタート・ライン旗』

を掲揚する。

6.5 大会最終日(5/24)は 15:00 以降のスタート予告は行わない。

## 7. クラス旗

各クラスのクラス旗は下記のとおりとする。

種目	クラス旗	旗色
男子 420 級 女子 420 級	420 級 クラス旗	白地に青記章
男子シングルハンダー級 女子シングルハンダー級	旧レーザーラジアル級 クラス旗	黄緑地に赤記章
男子 FJ 級 女子 FJ 級	FJ 級 クラス旗	白地に黒記章

## 8. レース海面

【別添図 A】にレース海面の位置を示す。

## 9. コース

9.1 【別添図 B】は、各コース「コース・コード」のコース見取り図を示す。各レグ間のおおよその角度、通過すべきマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.2 予告信号以前に、シグナルボートに最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

## 10. マーク

10.1 マーク 1 はオレンジ色俵型、2 は赤色三角錐型ブイとする。

10.2 SI 12 規定される新しいマークは、緑色三角錐形ブイである。

10.3 スタート・マークは、シグナルボートと赤色梵天ブイとする。

10.4 フィニッシュ・マークは、レース委員会艇と黄色梵天ブイである。

## 11. スタート

11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上のオレンジ色旗を掲揚しているポールと、スタート・マークのコース側との間とする。

11.2 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は、審問なしにスタートしなかった(DNS)と記録される。これは RRS A5 を変更している。

11.3 レースが再スタートまたは再レースとなった場合に掲示される RRS 30.4 に抵触した艇のセール番号は、次のレースの予告信号前に、シグナルボートスターンの掲示板に掲示される。

## 12. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、新しいマークを設置し(またはフィニッシュ・ラインを移動し)、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上で青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

## 14. ペナルティー方式

14.1 [SP][NP]SI 18.1 の出着艇申告の手續きに誤りのあった艇は、レース委員会により標準ペナルティーが課せられる。但し DNF より悪い得点が与えられることはない。

14.2 [SP]が記された規則に対する標準ペナルティーのリストは、1日目の 9:00 までに掲示される。得点記録の略語は「STP」とする。これは RRS A10 を変更している。

## 15. 最初のマークの目標時間及びフィニッシュ・ウインドウ

- 15.1 スタート後おおよそ 30 分以内に先頭艇が最初のマークに到達しそうでない場合、レース委員会はそのレースを中止される。
- 15.2 フィニッシュ・ウインドウとは、最初の艇がコースを帆走した後、艇がフィニッシュする時間のことである。フィニッシュ・ウインドウ内にコースを帆走できなかった艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった」(DNF)と記録される。これは、RRS 35、A 5.1、A 5.2 を変更している。

## 16. 抗議と救済の要求

抗議及び救済については一切受け付けない。

## 17. 得点

- 17.1 得点方式は、低得点方式を用いる。
- 17.2 本大会が成立するには1レースが完了しなければならない。
- 17.3 (a) 4レース以下の場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。  
(b) 5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 18. 安全規定

- 18.1 [SP][NP]レースに参加する艇は必ず出着艇申告を行うこと。申告は大会受付で記名式にて行う。
- 18.2 [SP][NP]出艇しない艇は、速やかに大会受付にて申告すること。
- 18.3 [SP][NP]レースからリタイアする艇は、可能であれば、出来るだけ早くレース委員会艇に伝え、帰着後は『リタイア報告』を受付に申告しなければならない。
- 18.4 レース委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また、艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制的に救助活動を行うことがある。この場合、艇からの救済の要求は認められない。これは RRS 61.4(b)を変更している。

## 19. 装備の交換[SP][NP]

損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会に、レース委員会に行わなければならない。

## 20. 装備と計測のチェック[DP]

艇または装備は、各クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。海上では、艇はレース委員会のイクイップメント・インスペクターまたはメジャーにより検査のために指定されたエリアに向かうことを指示されることがある。艇はこれらの指示に従わなければならない。

## 21. 運営艇

運営艇の標識は、以下のとおりとする。

運営役割	船名
レース委員会艇シグナルボート	SSP-1(灰色 Zodiac)
レース委員会マークボート	Kagoshima2020(青色 VSR)
	Rapid(黄色 Xs-Rib)

## 22. 支援艇[NP][DP]

- 22.1 支援艇は、レース委員会に支援艇登録をした後でないと出艇できない。支援艇はレース委員会事務局が支給するピンク色旗を掲揚すること。
- 22.2 監督・コーチその他の支援要員およびそのチームの関係者の乗艇している支援艇・応援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻から、すべての艇がフィニッシュするかもしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。【添付図 D】参照のこと。
- 22.3 シグナルボートにV旗が掲揚された場合、全ての支援艇は救助活動に従事すること。この旗は、レース中で

あっても掲揚されることがある。

22.4 支援艇は、レース委員会艇の無線通話を傍受してはならない。V旗が掲揚された場合を除く。

22.5 レース委員会艇の指示に従わない艇は、以降の出艇が許可されない場合がある。

### 23. ごみの処理

ごみは、運営艇に渡してもよい。

### 24. 無線通信

全てのレース艇は海上でのワイヤレスの通信機器(携帯電話を含む)の所持及び使用を禁止する。

### 25. リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。

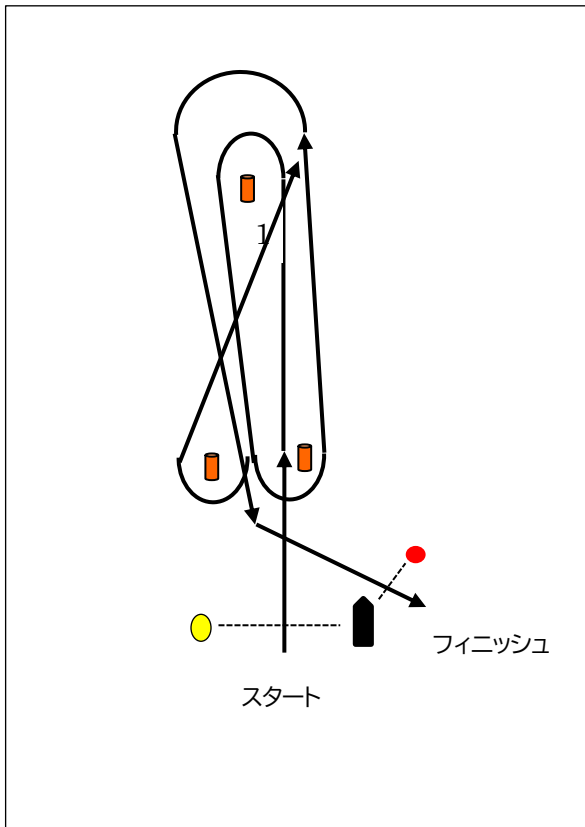
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

#### 【別添図A】:レース海面



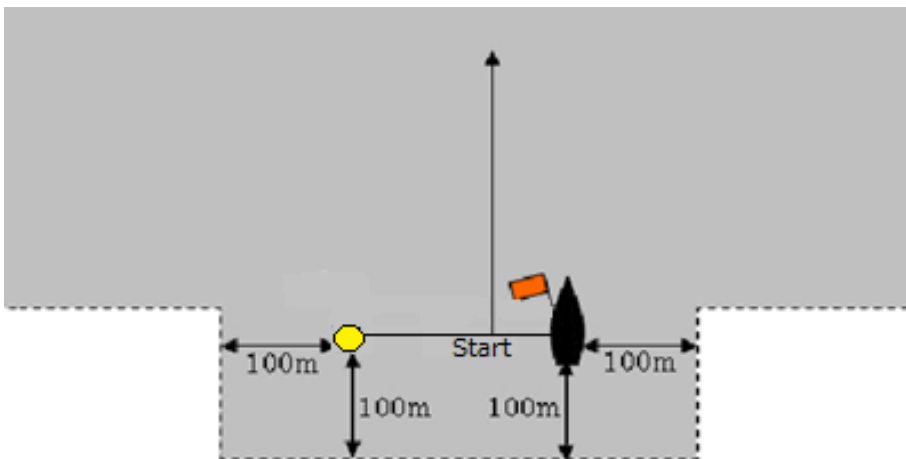
【別添図B】:コース見取り図

コース“LR”スタート-1-4s/4p-1-4p-フィニッシュ

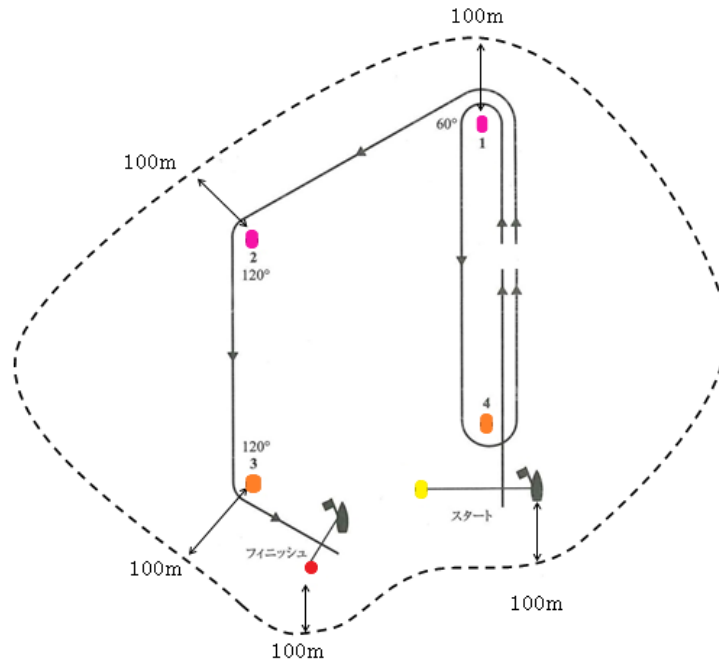


【別添図C】: スタート・エリア

RRS10.4 に規定する「スタート・エリア」



## 【添付図D】艇がレースをしているエリア



SI 22.2に規定された「艇がレースをしているエリア」は以下の通りとする。

1. レース中の艇から 100m以内。
2. 準備信号から、全てのレース中の艇がスタート・ラインを離れるまで、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまでの間の、スタート・ラインとスタート・マークから 100m以内。
3. レース中の艇と次のマークとの間。
4. レース中の艇が 100m以内にいるマークから 100m以内。
5. レース中の艇が 100m以内にいる場合の、フィニッシュ・ラインとフィニッシュ・マークから 100m以内。

## 潮汐表

日付	曜日	潮汐	満 潮				干 潮			
			時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
5/23	土	小潮	00:41	220	11:56	204	6:42	130	18:48	66
5/24	日	小潮	1:55	215	13:41	195	8:07	122	20:01	85